

TAIST-Tokyo Tech Student Exchange Program in Thailand 2022 (タイ・バンコク近郊)
Artificial Intelligence and Internet of Things (AIoT) プログラム募集要項

【注意事項】

- ・新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、派遣先機関と協議のうえ本学の判断により、直前での派遣中止、もしくは渡航後の途中帰国を指示する場合があります。
※上記の場合、航空券のキャンセル料等は自己負担となります。
- ・本プログラムでは、タイ入国時および日本帰国時の双方において「待機期間が完全に撤廃されていること」を実施条件としています。
外務省や在タイ日本国大使館等の HP に記載されている入国制限措置を随時確認し、最新の渡航情報を得るようにしてください。
- ・本プログラム参加にあたっては、必ず家族・保証人および指導教員に相談し、同意を得てください。
- ・タイ現地での活動期間が 31 日以上となるため、すべての参加学生にビザ申請が必要となります。

募集概要：

本学では、タイ王国政府からの要請を受け、タイ国立科学技術開発庁（以下、NSTDA）及びタイのトップレベルの大学群と連携し、国際連携大学院 TAIST-Tokyo Tech を展開しています。TAIST-Tokyo Tech を通じて、本学はアジア圏理工学系分野での人材育成への貢献と研究開発のハブの形成を目指しています。このうち Artificial Intelligence and Internet of Things (AIoT)プログラムでは、2008 年より、NSTDA に加えてタマサート大学シリントーン国際工学部及びカセサート大学と協力し、修士レベルの教育を行っています。

この国際的な研究環境を活用した学生交流プログラムを実施します。本プログラムの参加者は、第 1 週目から第 3 週目にかけては組込システムのための科目を受講、第 3 週目から第 4 週目にかけてはタイで修士 1 年次学生向けにグループワークで実施しているプロジェクトへ参加が予定されています。また、規定の評価基準を満たした者には、単位が付与されます（注 1）。本プログラムへの参加者を下記の通り募集致します。

【実施内容（予定）】

- 第 1～3 週 組込システムのためのソフトウェア設計（集中講義と実習・実験）
講義名：Software for Embedded System (TAIST 科目)
グループワーク：組込システムの実現・実装
- 第 4 週 グループワーク：実装したシステムについての実演・発表

【派遣先】 タイ・バンコク近郊（タイランドサイエンスパーク内の NSTDA 施設）

【渡航期間】 2023 年 2 月下旬～3 月下旬

※渡航期間を含めず、タイ現地での活動日数を 31 日以上とします。

【費用】 原則自己負担（ビザの取得費用、渡航費、滞在費、海外旅行保険料等）

※派遣期間終了後、後述の旅費支援が得られる場合があります。

※宿泊先はタイランドサイエンスパーク内のシリントーンサイエンスホームとなります。（ドミトリタイプ、宿泊料は NSTDA 負担）

- *大学の指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに加入して下さい。
- *入国制限措置により PCR 検査が必要な場合の検査費用等、コロナ関連の費用はすべて自己負担となります。

【旅費支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）及び東工大基金奨学金（留学生）対象プログラムです。一定の基準（注 2,3）を満たした学生には旅費として月額 7 万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後に説明されます。）

【応募資格】

- 1) 東工大正規課程学生(大学院生及び学士課程 3、4 年生)。専攻は不問。
- 2) 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。
なお、応募者多数の場合には、TOEIC 等のスコアを考慮に入れて選抜する場合があります。
- 3) コンピュータシステムのハードウェアとソフトウェアの基礎を修得していること。
- 4) ワクチンを 3 回接種済みであること。（3 回目未接種の場合は、プログラム参加前に追加接種すること。）

【応募方法】添付の申請書及びワクチン接種歴を確認できる書類（※）を国際推進課（TAIST 担当）

宛に提出してください。なお、申請書に記載した指導教員に事前に承諾を得たことを確認するため、承諾を得た際のメール等を併せてご提出ください。

※ワクチン接種後に全員が取得できる「ワクチン接種済証（自治体への申請不要）」で構いません。応募時に 3 回目未接種の場合は、接種完了次第、ご提出ください。

★提出先：<https://tokyotech.app.box.com/f/203478d05d69444ea8611a4864b55887> に応募書類をアップロードし、国際推進課（TAIST 担当）までメールでご一報ください。（原本持参・学内利用も可）

【募集人数】 5 名程度

【選考方法】 書類審査及び面接（※英語で行います。）

【応募締切】 2022 年 10 月 17 日（月）

【面接予定日】 後日決定

(注 1) 規定の評価基準を満たした者には、原則として、以下の単位が付与されます。

学士課程 3.4 年生：グローバル理工人研修（2 単位）、大学院生：国際研究研修（2 単位）

但し、学士課程 4 年生、修士課程 2 年生のうち 2023 年 3 月に卒業・修了を予定している者は、本学の単位付与の対象となりません。代わりに TAIST-Tokyo Tech から履修証明書が発行されます。

(注 2) 独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)支援対象者(月額 7 万円):

1. 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者
2. 前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。JASSO 規定の下記の表と計算式に基づき算出したものを、小数点第 3 位を四捨五入して成績評価係数とする。ただし、成績評価が点数表示でない授業科目については、計算に含めないこと。また、前年度取得したすべての授業科目が点数表示でない場合は、成績証明書の写しを提出すること。

成績評価	100～80	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

(計算式)

(「成績評価ポイント3の単位数」×3) + (「成績評価ポイント2の単位数」×2) + (「成績評価ポイント1の単位数」×1) + (「成績評価ポイント0の単位数」×0) / 総登録単位数

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者

(原則として JASSO 規定の家計基準に合致する者) ➡ 申立書を根拠とする。

4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

(注3) 東工大基金奨学金 (月額7万円) は上記2,3,4の条件を満たす学生 (但し国費留学生を除く) に支給される。

【申請書提出先】

国際推進課 (TAIST 担当)
 メールボックス: R3-23
 すずかけ台 R3-D 棟 103 号室
 電話: 045-924-5693 (担当: 竹島)
 e-mail: taist@jim.titech.ac.jp

【問い合わせ先】

東工大 TAIST AIoT プログラム長
 一色剛 (工学院情報通信系)
 大岡山キャンパス南 3-521 号室
 電話: 03-5734-2842
 e-mail: isshiki@ict.e.titech.ac.jp
 (席を外していることが多いのでメールでの連絡を勧めます)